

高津区



■人口 234,706 人

■世帯数 114,837 世帯

■面積 17.10 km²

(令和3(2021)年10月1日現在)

高津区の木



高津区の花



1 高津区の概要

- 高津区は、多摩川や二ヶ領用水の流れる平坦地と、多摩丘陵の一角を形成する丘陵地で形づくられ、豊かな水辺空間と起伏ある地形が特徴となっています。
- 昭和 47（1972）年に川崎市が政令指定都市に移行した際、5つの行政区のひとつとして誕生し、昭和 57（1982）年の行政区の再編により宮前区が分区して現在の高津区となっています。
- 江戸時代に大山街道沿いの宿場町として賑わった二子地区や溝口地区では、多くの人々が交流し商業が栄えるとともに、歌人・岡本かの子、陶芸家・濱田庄司、画家／彫刻家・岡本太郎や詩人／童謡作家・小黒恵子など多くの芸術家を輩出しています。また、橋地区には、本市初の国史跡である橋樹官衙遺跡群をはじめ、市内で唯一現存する前方後円墳を有する蟹ヶ谷古墳群など、古代かわさきの記憶を今に残す豊富な歴史的・文化的資源が存在しています。
- 市街地の発展は、昭和初期に玉川電気鉄道溝ノ口線（現・東急田園都市線）と南武鉄道（現・JR南武線）の開通を契機として始まり、戦後は、東京への通勤圏として住宅需要が増大したことに伴い、宅地・マンションの開発や溝口駅北口再開発等の都市基盤の整備が進められてきました。分区当時、146,793人（昭和57（1982）年7月1日現在）だった人口は、234,706人（令和3（2021）年10月1日現在）となり、市内で2番目に多くなっています。将来人口推計では、令和17（2035）年に人口のピーク（247,300人）を迎えることが予測されており、今後も人口増加が続く見込みとなっています。
- 自然や歴史・文化的特性に加え、高津区は市内でも製造業の事業所数が多く、川崎のものづくりを支える中小の加工組立企業をはじめ、研究開発型企業やベンチャー企業が数多く立地しています。

高津区的主要地域資源・魅力など



区民の憩いの場・多摩川



市内初の国史跡 橋樹官衙遺跡群
（「橋樹郡衙跡」発掘風景）



大山街道の歴史を再現した納太刀



橋地区に広がる「農のある風景」
（ステキに映え農フォトコンテスト「入賞作品」より）

2 まちづくりの方向性

「歴史と進歩が調和した、心豊かに安心して暮らせるまち」

- 高津区には、大山街道や橘樹官衙遺跡群をはじめ、受け継がれてきた歴史と培われてきた文化が蓄積され、また今も、多くの新しい区民を迎え、新たな都市文化が芽生えています。歴史文化と都市文化の調和を図りながら、まちの魅力を高め、区民が高津のまちに愛着と誇りを持てるまちづくりを進めます。
- また、多様な文化を持つ区民、世代を超えた区民がともに集い、交わりを結び、支え合うことによって、豊かな心と生きがいを育み、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちをめざします。

3 これまでの主な取組状況

● 地域資源を活かした魅力あるまちづくりの推進

区民が愛着と誇りをもてるまちづくりを推進するため、二ヶ領用水久地円筒分水や橘樹官衙遺跡群、多摩川の水辺や多摩丘陵の緑など、多様な地域資源の魅力向上や情報発信について、多彩な地域人材とともに区民協働の取組を進めています。また、「歩きたくなるまち」の実現をめざし、回遊性の向上を図っています。

● 多様な主体との連携による地域コミュニティ活性化の推進

地域コミュニティの活性化を推進するため、町内会・自治会の活性化を図る取組を進めています。また、市民・地域団体・企業など多様な主体の連携により、地域コミュニティを活性化させていくとともに、区民による場づくりや、新たな“コトおこし”がしやすいまちをめざした取組を進めています。

● 総合的な子ども・子育て支援の推進

地域で孤立することなく、安心して子育てができるよう、子育て支援事業や転入者子育て交流会を開催し、子育てしやすいまちづくりを推進しています。また、地域の関係機関が連携し、地域全体で子育てを応援する体制の構築をめざすとともに、子育て支援者の人材育成等により、地域の子育て力向上に向けた取組を進めています。

● すこやか・支え合いのまちづくりの推進

「高津公園体操」の普及啓発や健康づくりの活動団体の交流を図り、「多世代交流」、「見守り活動」など共に支え合う地域づくりにつなげています。また、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、在宅医療の普及啓発の促進や、マンションにおけるつながりづくり等により、地域の支え合いを推進しています。

● 安全・安心で住みよいまちづくりの推進

区民一人ひとりの防災意識の向上と、自主防災組織や避難所運営会議の活性化により、震災や風水害等に対する地域防災力向上や、避難行動の適正化・分散化を推進しています。また、気候変動がもたらす自然災害リスクの回避・低減を図るため、気候変動に適切に対処する「適応策」等の観点から多様な主体の連携により地域レベルで取り組むとともに、脱炭素社会の実現に向け区民の環境意識の向上と行動変容の実現をめざし、市の脱炭素戦略におけるモデル地区として「脱炭素アクションみぞのくち」の取組を進めています。



大地の凸凹を実感できる3D画像を活用した「適応策」の啓発

4 現状と課題

●歴史・文化、自然など魅力あふれる豊富な地域資源があります。

- 区内には、大山街道や国登録文化財である二ヶ領用水と久地円筒分水、市内初の国史跡である橋樹官衙遺跡群などの歴史的・文化的な名所や建造物、多摩川の水辺や多摩丘陵の緑など豊かな自然、橋地区などの農のある風景、川崎のものづくり技術を支えてきた企業の集積等、魅力的な地域資源があります。
- また、区内ではダンスや音楽を中心に、世界を舞台に活躍する人材を輩出するなど、地域資源として新たな可能性を秘めています。
- こうした地域資源を活かして、区民のまちへの愛着を育み、誇りを持つまちづくりを推進するため、まちの回遊性を向上させ、区民が地域資源に触れる機会を増やすとともに、区民などと連携して、新たな地域資源を発掘し、区の魅力をさらに高め、区内外への効果的な情報発信が求められています。



春の二ヶ領用水久地円筒分水

●人と人とのつながりや、気軽に集える場所が大切になっています。

- 令和 2（2020）年までの 5 年間の高津区の転入者数は 81,739 人と、新しい区民が増え続けている一方、高津区区民生活に関わるニーズ調査（令和 2（2020）年実施。以下「ニーズ調査」という。）によると、「近隣の住民同士の関係が薄れている」ことをまちの課題・問題点に挙げる区民が、23.3%と増加傾向にあります。お互いが支え合いながら暮らしていけるよう、人と人とのつながりづくりや、区民一人ひとりが気軽に集える“居場所”づくりを進めていくことが求められています。
- また、地域課題の解決に重要な役割を担う町内会・自治会等については、地域の活性化に向けて新たな担い手を発掘・育成していくとともに、あわせて企業なども含めた多様な主体により地域課題解決が図られるようなしくみづくりが必要となっています。



高津地区親子運動会競技風景

●出生数が市内で 2 番目に多く、転入者に占める子育て世代の割合も高くなっています。

- 令和 2（2020）年の年間出生数は 1,973 人と市内で 2 番目に多く、また、転入者に占める子育て世代の割合も 75.9%と全市平均より高くなっています。子育てに対する不安感や慣れない土地で地域とのつながりの不足などから来る孤立感を抱く区民が多いことが懸念されます。
- ニーズ調査でも、区役所への要望として 37.3%の区民が「子どもや子育ての支援」を挙げており、こうした区民のニーズに応えるため、保護者の子育て力の向上や地域の多様な主体が連携して子育てを支える環境づくり、待機児童対策などの取組を総合的に推進する必要があります。

区役所業務への要望（上位 5 項目）



出展：高津区区民生活に関わるニーズ調査
（令和 2（2020）年度実施）

●今後、より一層の高齢化が見込まれています。

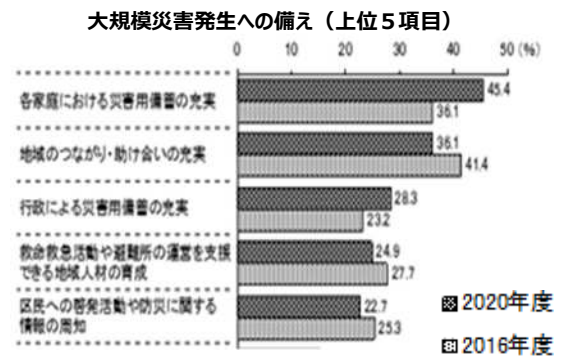
- 区内の高齢化率は18.8%（令和3（2021）年6月末現在）と全市平均より低い状況ですが、今後は介護や医療サービスを必要とする高齢者の増加が見込まれています。
- 一方、ニーズ調査によると、高齢者ほど健康づくりに関する取組を望んでいることがわかります。
- 住み慣れた地域で、安心して健康的な暮らしができるよう、医療や介護の連携の促進、見守り・支え合い体制の構築とともに、健康づくり活動への支援や参加促進の取組、多世代交流、地域のつながりづくりなどを進めていく必要があります。



近所の人と顔を合わせて行う
「高津公園体操」

●安全・安心な生活環境を求める区民の意識が高くなっています。

- 地球温暖化の進行により気候変動に伴う災害リスクが急激に高まっており、多発する風水害等に備えて、区民一人ひとりが「我が家のリスク」や「地域のリスク」を事前に認識することで、災害時の適切な避難行動につなげていくことが必要です。
- ニーズ調査によると、家庭での災害への備えや地域の防災訓練への参加状況は十分ではありません。そのため、各家庭や地域における自主防災組織等を中心とした自助・共助（互助）の行動につなげていくことが必要です。
- さらに、温暖化の「緩和策」や、気候変動に適切に対処する「適応策」について、環境意識の醸成を図ることで、具体的な行動に結び付けていくとともに、「安全・安心」な暮らしを守るため、脱炭素社会の実現をめざし、区民一人ひとりが、自らを当事者としてとらえながら環境配慮型の行動・ライフスタイルを選択する「行動変容」が求められています。



出展：高津区区民生活に関わるニーズ調査
（令和2（2020）年度実施）

●違いや多様性を認め合う地域づくりが重要となっています。

- 区内に居住する外国人は、5,302人（令和3（2021）年3月末現在）で、10年前との比較で約1.4倍と増加傾向にあり、区内人口の2%強を占めています。
- 障害に関する理解や関心を深めていくとともに、さらに国籍、年齢、性別などさまざまな違いを超えてお互いの個性を尊重し合い、認め合う地域づくりを進めることが求められています。

5 計画期間の主な取組

地域資源を活用した魅力あるまちづくりの推進

主な取組の方向性

- 歴史的・文化的資源、農資源をはじめとした地域の魅力の区民協働による情報発信
- 回遊性の向上による「歩きたくなるまち」の実現に向けた取組の推進
- 区の新たな魅力スポット、文化などの発掘と発信によるまちへの愛着の醸成

事業名	現状	事業内容・目標
	令和3(2021)年度	令和4(2022)～7(2025)年度
たかつランドマーク保全活用事業 高津区のランドマークとなっている歴史的・文化的資源の保全・活用を推進し、憩いの場や賑わいの創出を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 区民との協働による二ヶ領用水久地円筒分水修景施設の管理運営 <ul style="list-style-type: none"> ・美化活動の実施(年17回程度) ・体験イベントの開催(年1回) ● 区民との協働によるかすみ堤の保全活用 <ul style="list-style-type: none"> ・再編入された河川区域の占用に向けた調整及び維持管理 ・美化活動の実施 ● 「区民ミニガーデン」の取組などを通じた花と緑のまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・区内各所に設置したコンテナ・花壇の適正な維持管理 ・植栽体験の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアとの協働による美化活動の実施 ・美化活動体験イベントの実施 ・桜の維持等の専門的な維持管理 ・地域住民との協働による維持管理に向けた調整及び美化活動の実施 ・植栽の専門的な維持管理 ・河川占用範囲拡大にあたっての国との調整 ・河川占用範囲拡大時の管理体制の検討 ・「区民ミニガーデン」連絡会との協働によるコンテナ・花壇の維持管理 ・キラリデッキ円筒広場花壇の維持管理及び緑化の推進に向けた普及啓発 ・花壇植栽体験を通じた緑化推進に向けた普及啓発
地域資源を活かしたまちづくり推進事業 区内の歴史・文化・自然などの地域資源を活かし、回遊性のある魅力あるまちづくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 歩いて地域資源に触れるウォーキングイベントの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「高津のさんぼみち」等を活用したウォーキングイベントの実施 ● 歴史的資料等を活用した地域資源の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・古写真等の収集及び活用の推進 ・「高津区ふるさとアーカイブ」の運営推進 ● 回遊性向上のための公共サインの改善・整備・維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・溝口駅前等における公共案内サインの改善の推進 ・「高津のさんぼみち」マップの増刷 	<ul style="list-style-type: none"> ・「高津のさんぼみち」等を活用したウォーキングイベントの実施 ・古写真等の収集及び活用の推進 ・「高津区ふるさとアーカイブ」の運営推進 ・溝口駅前等における公共案内サインの改善の推進 ・「高津のさんぼみち」マップの配布



たかつ花街道の花植え体験



高津のさんぼみちウォーキングイベント

多様な主体との連携による地域コミュニティ活性化の推進

主な取組の方向性

- 多様な主体の連携と様々な地域資源の地域全体での共有・活用による「ソーシャルデザインセンター」としての「共創プラットフォーム」や、誰もが気軽に集える地域の居場所「まちのひろば」の創出
- 区民・団体等のイベントや、音楽・スポーツなどを通じた地域活動の新たな担い手づくりの促進による、地域コミュニティの活性化

事業名	現状	事業内容・目標
	令和3（2021）年度	令和4（2022）～7（2025）年度
たかつ地域コミュニティ活動支援事業 地域連携の促進を図りながら、区民による「まちのひろば」の創出に向けた支援を行います。また、町内会・自治会の未加入世帯に向けた加入促進の取組や、地域団体の役割の発信により、地域コミュニティを活性化します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 気軽な地域の居場所「まちのひろば」の創出支援 <ul style="list-style-type: none"> ・市民創発の土壌づくりのための「まちづくりカフェ」の開催 ● 町内会・自治会の加入促進に向けた取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・冊子配布 ・相談コーナーの開設 ● まちづくりに必要な知識・活動場所・情報の提供による市民活動等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動見本市の開催、市民活動支援ルームの運営、イベントの検討等 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民創発の土壌づくりのための「まちづくりカフェ」の開催 ・「ソーシャルデザインセンター」としての「共創プラットフォーム」構築の取組 ・「まちのひろば」の立ち上げに向けた区民相談・支援の実施 ・町内（自治）会の活動を紹介する冊子配布 ・転入者向け町内（自治）会加入相談コーナーの開設 ・市民活動団体による見本市の実施、市民活動支援ルームの運営、維持管理 ・まちづくりに係るイベントの実施、情報発信等
たかつ音楽・スポーツネットワーク事業 地域で活躍する音楽やスポーツ関係団体の連携によるイベント等を通じて、地域コミュニティの活性化や世代間交流の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の音楽資源を活用した魅力あるまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域における多彩な音楽事業の実施 ● 地域と連携したスポーツへの参加機会の拡充の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な場所での音楽鑑賞機会の提供による音楽のまちづくりの推進 ・多様な音楽資源との連携による世代間交流や地域コミュニティ活性化の促進 ・スポーツを通じたかわさきパラムーブメントの推進 ・スポーツ関係団体と連携した取組の実施 ・ダンスを活用したまちづくりの推進



対話と交流からまちづくりを考える
「まちづくりカフェたかつ」



区民にやすらぎと喜びを届ける
「花コンサート」

総合的な子ども・子育て支援の推進

主な取組の方向性

- 地域の子育て力の向上と地域の関係機関のネットワークの強化及び地域全体で子育てを応援する体制の構築
- 子育てに必要な様々な情報に関する分かりやすい内容、入手しやすい手法による情報発信

事業名	現状	事業内容・目標
	令和3（2021）年度	令和4（2022）～7（2025）年度
子育て支援事業 各種子育て講座やイベントを通じて、子育て中の区民の子育てする力の向上を図ります。	●子育てに対する不安感・孤立感の軽減を図る取組の推進 ・親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」の実施 ●男性の育児参加・地域参加の促進 ・男性の育児参加・地域参加をテーマとした連続講座の開催 ●子ども・子育てフェスタの実施 ・子ども・子育てフェスタの実施	・初めて赤ちゃんを育てる親を対象とした連続講座の開催 ・男性の育児参加・地域参加をテーマとした連続講座の開催 ・子ども・子育てフェスタの実施
子育てネットワーク推進事業 地域の関係機関がネットワークを構築し連携することにより、子育てしやすいまちづくりを推進します。	●子ども・子育てネットワーク会議を通じた共有・意見交換の実施 ・子ども・子育てネットワーク会議を通じた情報共有・意見交換の実施 ●子育てグループ等への活動支援 ・子育てグループの活動支援を図る交流会、見学会、研修会等の実施 ●多世代交流の促進 ・多世代交流の検討・実施	・子ども・子育てネットワーク会議を通じた情報共有・意見交換の実施 ・子育てグループの活動支援を図る交流会、見学会、研修会等の実施 ・地域の方との交流を深める多世代交流の実施
子育て情報発信事業 子育て中の親の立場に立った、より身近な子育て情報を発信し、安心して子育てできるまちづくりを推進します。	●子育て中の区民のニーズに応じた地域の子育て情報の提供 ・子育て情報ガイドブック「ホッとこそだて・たかつ」の発行（7,000部） ●地域子育て支援センター（区内8か所）の情報提供 R3配布数：5,000部	・子育て情報ガイドブック「ホッとこそだて・たかつ」の発行、ホームページ掲載情報の充実 ・地域子育て支援センターリーフレット（高津区版）の発行



楽しみながら子育て情報を得られる
子ども・子育てフェスタ



子育てグループの紹介を行う
イベントの開催



地域の子育て情報が満載の冊子
「ホッとこそだて・たかつ」

すこやか・支え合いのまちづくりの推進

主な取組の方向性

- 健康づくりや、つながりの場づくりの活動に取り組むグループ活動の支援による交流促進
- 地域団体と連携した健康寿命の延伸に向けた取組の推進
- マンション居住者と地域とのつながりづくりの支援に向けた好事例の発信・共有

事業名	現状	事業内容・目標
	令和3(2021)年度	令和4(2022)～7(2025)年度
健康長寿のまちづくり推進事業 「高津公園体操」の普及啓発や健康づくりの活動団体の交流を図り、「健康寿命の延伸」や「多世代交流」、「見守り活動」など共に支え合う地域づくりにつなげます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 区民が交流を深め、健康や地域福祉をともに考える場づくりの推進 ・たかつ区健康福祉まつりの実施 ● 自助・互助による区民の健康づくり・閉じこもり予防・見守り活動の取組の推進 ・公園体操の普及促進 ・公園体操及び健康づくり活動の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・たかつ区健康福祉まつりの実施 ・公園体操体験会、継続参加者フォローアップ研修の実施 ・公園体操新規立上げ支援、活動継続支援、リーダー向け交流会の実施 ・公園体操・健康づくり活動紹介リーフレット作成・配布
高津区地域包括支援ネットワーク推進事業 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、在宅医療の普及啓発の促進や、マンションにおけるつながりづくり等を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 在宅医療の普及啓発の促進 ・啓発の実施 ・関係協議会への協力 ● マンションにおけるつながりづくりの支援 ・マンション居住者間及び居住者と地域とのつながりづくり支援 ● 団塊ジュニア世代を対象とした健康づくり・人生100年時代に向けた情報発信等の取組 ・団塊ジュニア世代を対象とする情報発信の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・療養の普及啓発を目的とした講演会の実施 ・在宅医療等関係機関とのネットワーク推進のために在宅療養推進協議会へ協力 ・マンション居住者間及び居住者と地域とのつながりづくり支援 ・健康づくりや人生100年時代に向けた普及啓発



たかつ区健康福祉まつりの測定コーナーの様子



在宅医療の普及啓発を行う「在宅医療シンポジウム」

安全・安心で住みよいまちづくりの推進

主な取組の方向性

- 区民一人ひとりの防災意識の向上と自主防災組織等の活性化による、地域防災力向上と避難行動の適正化・分散化の推進
- 気候変動がもたらす自然災害リスクの回避・低減に向けた多様な主体の連携による地域レベルの取組の推進と、脱炭素社会の実現に向けた区民の環境意識の向上と行動変容の実現

事業名	現状	事業内容・目標
	令和3（2021）年度	令和4（2022）～7（2025）年度
高津区防災まちづくり推進事業 自助・共助（互助）・公助の取組を進め、高津区全体の地域防災力・災害対応力の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 区民の防災意識を醸成するための属性軸別の啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・マイ減災マップワークショップ、ぼうさい出前講座など啓発の実施 ● 自主防災組織・避難所運営会議・訓練への継続した運営支援 <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織・避難所運営会議・訓練への運営支援 ● 災害時の区役所職員の対応力の向上の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・区災害対策本部設置訓練等の実施 ● 高津区総合防災訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高津区（高津地区・橘地区）総合防災訓練の実施 ● 各種訓練・研修、出前講座等のオンライン実施に向けた検討 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン実施に向けた検討・準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイ減災マップワークショップ、区内小中高等学校・関係機関等へのぼうさい出前講座など啓発の実施 ・防災協力事業所など多様な主体と連携した啓発の実施 ・自助・共助を主眼とした訓練や各種マニュアル等の作成による運営支援の実施 ・区災害対策本部設置訓練の実施による効果的な初動体制の構築・強化と職員の対応力の向上 ・風水害対応研修等の実施による効果的な初動体制の構築・強化と職員の対応力の向上 ・区民や関係機関との連携による地域特性に応じた実践的な訓練の実施 ・各種訓練・研修、出前講座等のオンラインの実施・検証
「エコシティたかつ」推進事業 地球温暖化緩和策、気候変動適応策などの取組を、多様な主体との連携により地域レベルで推進するとともに、区民の環境意識の向上を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動「適応策」を中心とした環境意識の啓発、理解促進 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント等における普及啓発の推進 ● 区内小学校等を対象とした環境学習支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「学校流域プロジェクト」の実施 ● 市民協働による生物多様性・保水力の向上を図る実践的取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「たかつ生きもの探検隊」・「たかつ水と緑の探検隊」の開催 ● 環境配慮型ライフスタイルへの行動変容の実現に向けた「脱炭素アクション」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素アクションみぞのくちに関するプロジェクトの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動適応策やエコシティたかつの取組に対する理解向上・普及啓発の実施 ・ビオトープを活用した環境学習の支援 ・「たかつの自然の賑わいづくり事業」の実施 ・脱炭素アクションみぞのくちプロジェクト創出部会の開催 ・脱炭素アクションみぞのくちに関するプロジェクトの実施・推進



総合防災訓練の様子



「脱炭素アクションみぞのくち」推進イベント

区における地域の課題解決に向けたその他の取組

取組の柱 区名	事業名	概要	現状	事業内容・目標
			令和3（2021）年度	令和4～7（2022～2025）年度
高津区				
地域資源を活かしたまちづくりの推進				
	高津区プロモーション推進事業	高津区の区政情報を広く区民に周知するとともに、区民の地域に対する愛着や誇り（シビックプライド）を醸成していくための取組を推進していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ●様々な広報媒体を活用した区政情報の提供、区プロモーション動画を活用した広報の実施 ●区民アンケート等を踏まえた利便性が高く、魅力的なガイドマップの作成・配布 ●高津区民祭等の大規模イベントを活用した区重点施策等の発信 	
	たかつ魅力ネットワーク事業	大山街道などの高津区の地域資源を活かした事業を展開し、高津の魅力を発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ●大山街道周辺整備活性化事業の実施 ●「たつばな農のあるまちづくり」推進事業の実施 ●ものづくりのまち推進事業の実施 	
多様な主体の連携による地域コミュニティ活性化の推進				
	たかつまおこしネットワーク事業	取組イベントを通じて、青少年の健全育成、親子のふれあいと健康増進並びに近隣相互の親睦を深め合うことにより、地域の活性化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●高津区子どもフェアの実施 ●高津地区・橘地区親子運動会の開催 ●橘ふるさと祭りにおける子どもイベントの実施 ●円筒分水スプリングフェスタの開催 	
	たかつ学習・文化ネットワーク事業	地域資源を活用し、コミュニティの活性化を図るため、ガイド事業の実施及び外国人市民への支援等を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ●高津区文化振興事業の実施 ●高津区多文化共生推進事業の実施 ●高津区生涯学習推進事業の実施 	
	高津区民祭開催経費	地域コミュニティの活性化を図るため、地域に密着した事業である高津区民祭の開催を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ●区民により構成される高津区民祭実行委員会への後援名義使用承諾及び補助金の支出 	
総合的な子ども・子育て支援の推進				
	高津区待機児童対策推進事業	区内保育園の利用を検討する市民への情報提供の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●高津区内保育園案内映像の制作と川崎市たかつ区チャンネル（YouTube）への公開 ●高津区子育て施設マップ（改訂版）の作成と配布 ●パンフレット「始めよう保育所探し」の作成と配布 	
安全・安心して住みよいまちづくりの推進				
	高津区放置自転車対策事業	交通の妨げとなる放置自転車の解消に向けて啓発活動等を行い、通行環境の改善を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●放置禁止区域における放置自転車等の計画的な撤去作業及び啓発活動の実施 	
	高津安全・安心まちづくり支援事業	地域の防犯活動を行う防犯パトロール隊の活動支援とともに、犯罪の抑止や交通事故の防止などの広報・啓発等を行い、安全・安心まちづくりの推進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域住民、関係団体、行政が一体となった地域パトロールの実施 ●防犯アプリの活用促進、特殊詐欺対策、交通事故防止に向けた広報・啓発の実施 	
	交通安全の普及啓発事業	対象者の年齢や生活スタイルに合わせた啓発活動を通じて、区民の交通安全に対する意識を高め、事故のない安全なまちづくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●交通安全に対する意識向上に向けた交通安全教室の実施 ●警察署や地域の交通関係団体等と連携した啓発活動の実施 	
	ペットの飼い主等に対する防災啓発事業	ペットの飼い主に対して、日頃からの準備や備えの必要性を啓発するとともに、ペットとの同行避難等の具体的な対応策を周知していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ●ペットの飼い主を対象とした防災の備え等に関する講習会の開催 ●来庁者へ冊子やリーフレットの配布 ●啓発品の展示 ●区総合防災訓練等における啓発活動の実施 	
	土のうステーション運営事業費	大雨による道路冠水や床下浸水が発生する恐れが高い地域において、区民が土のうを迅速に入手することができる体制を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ●土のうステーションの運営による区民が土のうを容易に入手できる体制の整備 	

総論

10年戦略

基本政策1

基本政策2

政策体系別計画

基本政策3

基本政策4

基本政策5

区計画

進行管理・評価

取組の柱 区名	事業名	概要	現状	事業内容・目標
			令和3（2021） 年度	令和4～7（2022～2025） 年度
高津区				
区役所サービス向上事業				
	高津区役所サービス向上事業	市民満足度の一層の向上を目指し、市民目線に立った区役所サービスが提供できるよう、質の向上に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所職員を対象とした接遇研修の実施 ●区役所及び関連施設の利便性向上に向けた取組の推進 ●来庁者の意見を聞くためのアンケートボックスの運用 	
地域課題対応事業その他事業				
	高津区市民提案型協働事業	地域課題の解決に資する事業を市民団体等から募集、選定し、区と協働で実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ●選定事業の実施、実施団体への支援 ●翌年度実施事業の公募・選定 	
	高津区地域課題対応事業管理運営事業	高津区地域課題対応事業の効率的・効果的な推進を支えるため、必要となる事務・管理運営を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●高津区地域課題対応事業を支える事務等の実施 	
	高津区区民生活に関わるニーズ調査事業	区民のニーズに対応した効率的・効果的な事業を執行するため、区民アンケート調査を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ●アンケート調査に向けた検討・実施 	
	高津区区制50周年記念事業	令和4年度を迎える区制50周年を契機として、地域の多様な主体と連携しながら、区民のまちへの愛着や区民であることへの誇りを喚起していくための取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●区民との協働により制作した動画等を活用した区のプロモーション ●地域の多様な主体の連携による、まちの一体感を創出するイベントの実施 	
区の新たな課題即応事業				
	区の新たな課題即応事業	新たに生じた課題に、適切かつ迅速に対応し、解決に向けた取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●新たに発生する課題に対応する事業の実施 	